

だい きひがしおおさかしがいくせきじゅうみんしさくこんわかいいけんしよていしゅつ
第3期東大阪市外国籍住民施策懇話会意見書提出

がつ にち だい きひがしおおさかしがいくせきじゅうみんしさくこんわかい ざちよう く ぼたけひこし
4月12日、第3期東大阪市外国籍住民施策懇話会(座長 久保武彦氏)

の だしちよう いけんしよ てわた どうこんわかい がいくせきじゅうみん
から野田市長に意見書が手渡されました。同懇話会は、外国籍住民の市政へ

さんか すす たよう みんぞく ぶんか い
の参加を進めるとともに、多様な民族と文化がともに生きるまちづくりをめざ

かくしゅ しさく じっし いけん もと きかん せっち
して、各種の施策を実施していくにあたり、意見を求める機関として設置され
たものです。

いけんしよ きょういくもんだい じょうほうでんたつ せいかつ みっちゃく ないよう
意見書には、こどもの教育問題や情報伝達など生活に密着した内容

がいくせきいいんじしん たいけん かつどう つう かん いけん あいであ
について、外国籍委員自身の体験や活動を通じて感じた意見やアイデアが

か だれ す ひがしおおさか おも
書かれ、誰もが住みやすい東大阪にしたいという思いがこめられています。

し いけんしよ たぶんかきょうせい と く
市では、意見書をふまえ多文化共生のまちづくりに取り組んでいきます。

